

事業番号	05 07 05	事業改善シート（令和元年度実施事業分）	当初要求	<input type="checkbox"/> 当初予算案	<input type="checkbox"/> 補正予算案	<input checked="" type="checkbox"/> 点検
事業名	がん・疾病対策推進事業②（難病等対策）		部局	健康福祉部	課・室	保健・疾病対策課
			実施期間	H6 ~	E-mail	hoken-shippe@pref.nagano.lg.jp
総合5か年計画（しあわせ信州創造プラン2.0）						
8つの重点目標	健康寿命					
総合的に展開する重点政策	4-3 医療・介護提供体制の充実					


1 事業の概要

事業の現状・目指す姿（予算編成時）	【現 状】 ○難病法の施行に伴い平成27年度から難病相談支援センターの相談員を2名に増員し体制の強化を図るとともに、保健福祉事務所における患者交流会を中心とした患者支援を積極的に行っている。
	【目指す姿】 ○難病患者が地域で安心して療養しながら暮らし続けられるよう、難病相談支援センター及び保健福祉事務所における相談・支援、地域交流活動を促進し、患者支援を充実させる。
	【実施内容】 難病対策推進事業、骨髄提供希望者登録推進事業、生活習慣病対策推進事業、アレルギー疾患対策推進事業

指標及びその達成状況 [↑:改善、↓:悪化、→:変化なし]						事業コスト	区分(単位:千円)	H30年度	R1年度	
No	成果指標	H29年度	H30年度	R1年度	目標値		達成状況	前年度繰越	0	0
1	難病相談支援センターにおける患者支援件数(相談・交流・研修等)	3,337	3,963↑	4,085↑	3,400		達成	現計予算	20,314	22,329
2	保健福祉事務所における患者支援件数(相談・交流・研修等)	3,810	4,029↑	3,876↓	3,400		達成	合計(A)	20,314	22,329
3								うち一般財源	9,870	11,523
4								決算額(B)	19,572	19,470
							職員数(人)	8.8	8.8	

成果指標設定理由	1、2 難病患者の生活上の不安が大きいことを踏まえ、難病相談支援センター及び保健福祉事務所における患者支援の回数を成果目標に設定 (平均 340件/年×10所として算出、例年の傾向から難病相談支援センターの相談件数も保健所と同様の件数で設定)
----------	--

達成状況の分析	1 難病相談支援センターへの患者支援件数は増加傾向にあるが、相談内容は多岐に渡っている。 2 保健福祉事務所における患者支援件数は昨年度より減少しているが、新型コロナウイルス感染症の影響があると考えられる。(保健福祉事務所主催の患者交流会等を一部中止しているため。)
---------	--

主な取組	1 難病相談支援センターにおける患者支援 ・難病相談支援員による療養・日常生活・就労等各種相談及び支援 相談実績4,085件 (電話、訪問、面接による) ・難病患者等コミュニケーション支援研修会 計4回開催 ・患者等の自主的活動に対する支援、患者交流会等の支援 ・保健所が実施する医療生活相談会等への協力	
	2 保健福祉事務所における患者支援 ・保健師による訪問・電話・面接等の相談支援 相談実績2,707件(電話、訪問、面接による) ・医療生活相談会・患者交流会 計50回開催 ・難病患者の支援者を対象とした研修会 計6回開催	

2 今後の事業の方向性

	課 題 等	今後の方向性
今後、事業をどのようにしていきたいか	<ul style="list-style-type: none"> 指定難病の疾患数は増加しており、疾患は多岐に渡るため、患者及び家族、支援者等の相談窓口の必要性は高まっている。 病気の進行に合わせ、適切な時期に適切な支援が必要になるが、難病患者に関わる支援者が学べる機会が少ない。 	<ul style="list-style-type: none"> 相談のニーズは高まっているため、難病相談支援センター相談員及び保健福祉事務所保健師等により、今後も難病患者及び家族等に対し、電話・面談・訪問等による支援を継続する。 難病患者の個性にあわせた、適切な療養生活支援ができるよう支援者に対する研修会の開催を継続する。

事業番号 05 07 05 細事業一覧（令和元年度実施事業分） □当初要求 □当初予算案 □補正予算案 ■点検

事業名	がん・疾病対策推進事業 ②（難病等対策）	部局	健康福祉部	課・室	保健・疾病対策課
-----	----------------------	----	-------	-----	----------

細事業 No.	細事業名	H30年度 決算	R1年度 決算
1	難病対策推進事業	19,418 千円	18,761 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和元年度 実施内容(実績)
1	難病地域支援対策推進事業	直接	<ul style="list-style-type: none"> 相談実績 2,707件（電話、訪問、面接） 交流会・研修会等開催実績 50回 参加者1,169名
2	難病相談支援センター事業	委託	<ul style="list-style-type: none"> 相談実績 4,085件 電話・面談・訪問等により相談支援、患者会支援等実施 コミュニケーション支援研修会開催実績 4回
3	難病患者等ホームヘルパー養成研修会	直接	<ul style="list-style-type: none"> 長野・松本会場で各1回ずつ開催し、参加者は計45名
4	骨髄提供希望者登録推進事業	直接	<ul style="list-style-type: none"> 7保健福祉事務所にてドナー登録を受け付け。23名を登録。 県内ドナー登録者数、5000人を突破。 市町村がドナー等へ助成金を支給した場合にその一部を補助する補助金を創設。5市町村が活用した。
5	難病医療提供体制整備事業	委託	<ul style="list-style-type: none"> 令和2年1月難病診療連携拠点病院指定。 難病診療センター相談実績 500件 病床確保協力金支給実績 医療機関数2（実4名、延べ6名）

細事業 No.	細事業名	H30年度 決算	R1年度 決算
2	生活習慣病対策推進事業	154 千円	709 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和元年度 実施内容(実績)
1	全県的な生活習慣病医療連携体制の整備	直接	<p>第5回信州クリニカルパス研究会を12月7日（土）長野市芸術館アクトスペースにて開催。（参加者 県内医療機関看護師はじめ約100名）</p> <ol style="list-style-type: none"> 特別講演「クリニカルパスと看護教育」 実践「さあ パスを作ろう！」 地域連携セッション「連携も初心にかえる」

細事業 No.	細事業名	H30年度 決算	R1年度 決算
3	アレルギー疾患対策推進事業	0千円	0千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和元年度 実施内容(実績)
1	県内関係者、患者を含めた連絡会の設置	直接	<p>長野県アレルギー疾患対策連絡会（仮称）第1回の開催を3月12日（木）に計画したが、新型コロナウイルス感染症感染拡大防止により未実施。</p>